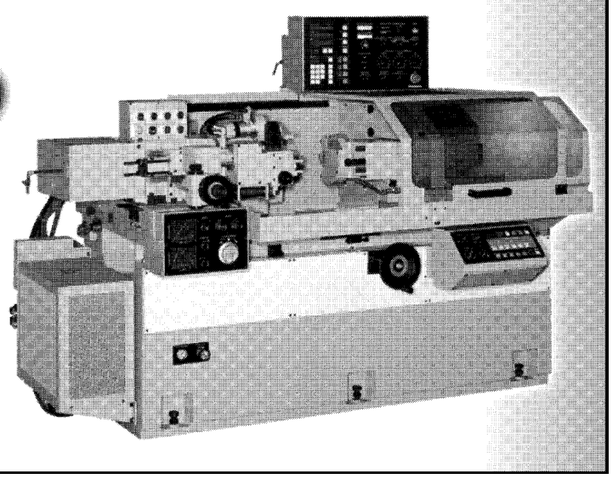
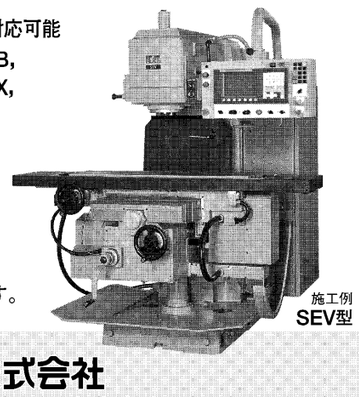
Giken
http://www.gikenn.co.jp/
オーバーホール、レトロフィットから
ロボット対応・ハンド作成、専用機開発まで
なんでもお問い合わせください。

1年間のメーカー精度保証！
技研は『岡本工作機械グループ』として確かな技術で最適な機械再生を実現します。
技研株式会社（岡本工作機械グループ）
営業グループ　〒252-1121　神奈川県綾瀬市小園1086-2　TEL 0467-39-6286／FAX 0467-39-6287　E-mail : info@gikenn.co.jp

オーバーホール　出張修理　治具設計製作　定期点検・安全対策
モノづくりの発展へ、機械から提案していきます
・NC旋盤
・マシニング
・研削盤
・各種工作機械
実績多数

http://www.sasakiseiki.co.jp/
株式会社 佐々木精機
本社工場　〒456-0059　名古屋市熱田区八番2丁目12-8
TEL 052-661-3481　FAX 052-661-3782

レトロフィットでスケールミルが変わる！
ご好評をいただき採用実績250件を越えました
今の使い勝手を大切にしつつ、制御系は最新型に進化します。
制御装置は FANUC 0i Mate となります。（対話ソフト：マニュアルガイド０ｉ付き）
弊社のスケールミルなら全て対応可能
SEV / SEV-B，SFV / SFV-B，SBV400，SFH，SBV400DX，SEV-DX / SEV-B-DX

施工例 SEV型
製造メーカー自身の手による完成度の高いレトロフィットを是非ご検討ください。
メカ系のオーバーホールや再塗装も別途見積りいたします。
エンシュウ株式会社
営業課　TEL:053-588-2670　FAX:053-588-2469
サービスセンター　TEL:053-588-0508　FAX:053-588-0199
東京支店　TEL:03-5479-1671　FAX:03-5479-1677
大阪支店　TEL:06-6338-2471　FAX:06-6338-2192

工作機械のオーバーホール＆レトロフィット

使い慣れた機械を再生

工作機械は日々、高速化や高精度化、機能の複合化が進み、その性能は進化し続けている。だが工作機械に必要とされるのは、ユーザーの技能を最大限に引き出す「扱いやすさ」だ。そのため、市場にどれだけ高性能な最新機が出回っても、使い慣れた古い機械を手放さないユーザーは多い。ユーザーが愛する古い機械を長く、快適に使い続けるために、オーバーホールやレトロフィットなどの手段がある。

工作機械は老朽化するにつれて精度が落ち、新品購入時の精度表の許容値から外れていく。こうした際に機械を分解して点検、修理し、新品の性能に復元するのがオーバーホールだ。

オーバーホールのメリットは新品購入に比べて安価で短納期であること。例えば、新品への買い替えに多大なコストがかかる海外製の機械や大型機械のほか、メーカーのサービスがすでに修了しているケースなどはオーバーホールが有効だ。

一方、レトロフィットは数値制御（NC）装置のついてない機械をNC化したり、古いNC装置を最新のものに付け替えたりするなど、新品購入時にはなかった付加価値を持たせて古い機械を最新鋭機に変える。機械の生産性向上を図りたいときに役立つ手段だ。

オーバーホール・レトロフィット需要の背景には、古くても使い慣れた機械で作業したいというユーザーの要望がある。ユーザーにとって使い慣れた機械は品質や生産性を支える重要な財産であり、新品には換えられない価値がある。

支持荷重60トンの大型旋盤取得

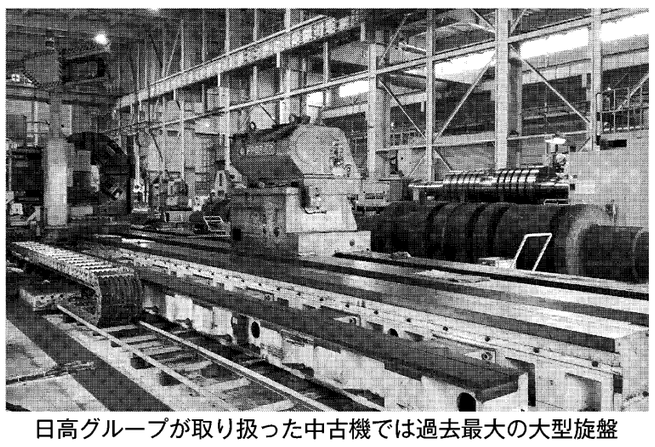
日本のモノづくりに生かす

日高機械エンジニアリング（HIMEC、石川県志賀町）は、グループの日高機械（石川県志賀町）から木材脱水装置や害獣処理装置、不燃ボードなどの開発品事業の一部を承継し業務を開始した。同町内に開発製造拠点の「富来工場」を置く。開発品事業と同時に工作機械のレトロフィットも手がける。

日高明広社長は日高機械専務を兼務し、田辺鉄工所（金沢市）、田鶴浜マシンウッド（石川県七尾市）を含む日高グループとの連携を強化し、日高機械が主力事業とする工作機械のレトロフィットの受発注で協力する。相互に製造を委託し合うほか、HIMECは新規顧客への提案、独自ルートでのレトロフィットのベース機の調達や販売業務を担う。

8月には日高グループが取り扱った中古機では「過去最大」（日高社長）となる独・フロリープの旋盤を取得した。支持荷重が60トン、ベッド上の振りが2500ミリメートル、芯間距離が12000ミリメートル、機械の総重量は120トンという「今では製造できない」（同）大型機で、タービンローターの加工に使用していたという。レトロフィット済みで現在でも高精度な加工が可能だが、顧客の要望に応じた新たな改造を検討している。

日高社長は、「先の事は分からないが、この大型旋盤を日本のモノづくりのために有効に使ってもらえるよう送り出したい」と語った。


日高グループが取り扱った中古機では過去最大の大型旋盤

ユーザーのレトロフィット事例紹介

OKITA　NC交換で使い勝手良く

OKITAは、プレス金型部品や機械部品の加工を手がける。マシニングセンター（MC）や数値制御（NC）旋盤などの工作機械を駆使した高精度な加工技術が評価され成長してきた。大手金型用部品メーカーが提供するネストガイドの70%は同社が供給するほどで、信頼は厚い。

ネストガイドを構成する部材は厚みや長さがバラバラ。また、加工時の段取り替えも多いため、加工プログラムの柔軟性が高く、作業性の高い汎用NCフライス盤を主力機種として活用してきた。しかし、同機を導入して30年以上が経過し「壊れる前に手当てが必要だ」（置田憲治社長）と考えていた。

代替機として、OKK製NCフライス盤「らくらくミル」を購入したが、同機専用NC装置だったため「自社独自の加工プログラムに最適化できるようにカスタマイズできないか」（同）と三菱電機メカトロニクスエンジニアリング（MMEG、名古屋市東区）に相談した。

MMEGがOKKと連携して仕様分析を進めた結果、同機へ標準NC装置を搭載できることがわかった。

そこで、制御装置を三菱電機製NC装置にリプレース。重宝している汎用NCフライス盤と同等の、使い勝手のいい加工機になり「今では、バリバリ仕事をこなしている」（同）と目を細める。これをきっかけに、別のNCフライス盤のリプレースも完了し現在もさらに1台検討中。

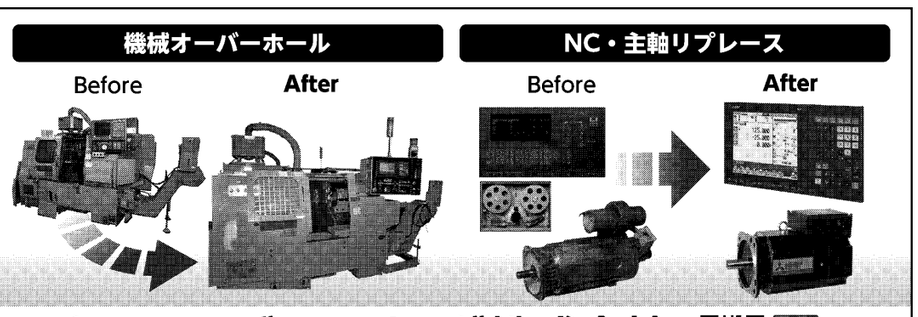
「レトロフィットは機械を破棄せずに有効活用できる」（同）と高く評価する。

NC装置をリプレースし汎用性が向上した「らくらくミル」

MEMO

▽事業内容＝ネストガイド製造、金型用部品加工、金属加工
▽所在地＝岐阜県郡上市八幡旭514
▽社長名＝置田憲治
▽電話番号＝0575・66・1888
▽資本金＝300万円
▽従業員数＝14人
▽設立年月＝1990年2月

工作機械再生改造の
技術集団企業
株式会社スギヤマメカレトロ
SUGIYAMA MECHARETRO
代表取締役社長　浅野　博幸
E-mail eigyou@sugi-mecha.co.jp ／ URL sugi-mecha.co.jp
本社工場／岐阜県本巣市数屋1053番地の12　〒501-0414　TEL 058-323-3600　FAX 058-323-3641
六条工場／岐阜市六条大溝3丁目7番10号　〒500-8357　TEL 058-271-5251　FAX 058-271-5252
合弁会社／株式会社 第一Ｅ＆Ｍ
大韓民國慶北慶州市江東面虎鳴里254-2　TEL +82-54-763-7634
本社工場・六条工場で ISO 27001認証取得

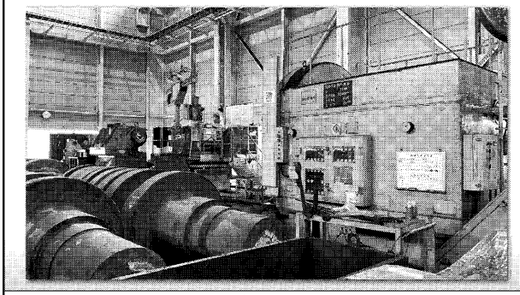
使い慣れた機械が生まれ変わる！
MMEGのリニューアル
機械オーバーホール　Before　After
NC・主軸リプレース　Before　After

三菱電機メカトロニクスエンジニアリング株式会社
本社コールセンター　〒461-0047 愛知県名古屋市東区大幸南 1-1-9　TEL 052-722-4076
東日本コールセンター　〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影 1-18-6　TEL 048-710-4396
西日本コールセンター　〒660-0807 兵庫県尼崎市長洲西通 1-26-1　TEL 06-6489-0431
MITSUBISHI CNC は、お客様のものづくり環境を生涯に渡りサポートします。
いつでも どこでも いつまでも
https://www.mmeg.co.jp　※ホームページをリニューアルしましたので是非ご覧ください。

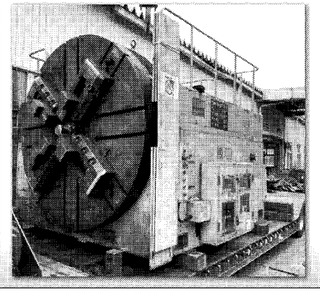
オーバーホール＆レトロフィットのプロフェッショナル
1943年創業以来今日まで一貫して主に輸入工作機械のオーバーホールを手掛けています。
今後も更なる高精度とグレードアップをはかるべく技能の伝承と新技術の創造に力を入れてゆきます。
主な実績
HAUSER. MOORE. JUNG. TRIPPET. STUDER
KELLENBERGER. OVERBECK. HEALD
JONES & SHIPMAN. REISHAUER. MATRIX. SIP
DIXI. DECKEL. etc

キサゲ作業
安藤機械工業株式会社
〒198-0023 東京都青梅市今井3丁目1番地13　TEL.0428-31-8855㈹　FAX.0428-31-8852
URL:http://www.andokikaikogyo.co.jp　E-mail:mthd@andokikaikogyo.co.jp
EMS74234 ISO14001

工作機械のオーバーホール&レトロフィット

日高グループは技術力を結集して常に時代の最先端を見つめています。





フロリープ製大型旋盤を入荷しました。
（レトロフィット済み）
■最大回転直径： 2,100mm
■最大芯間距離：12,000mm
■チャック直径： 2,500mm
■積載荷重：60トン
詳細お問い合わせ下さい

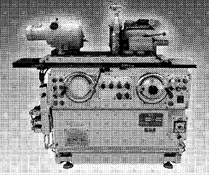
株式会社田辺鉄工所
本社 石川県金沢市小橋町5番35号 ☎(076)252-0124(代)
志賀工場 石川県羽咋郡志賀町堀松 ☎(0767)32-3663 FAX(0767)32-3866

HIDAKA HIMEC 日高機械エンジニアリング株式会社
本社 石川県羽咋郡志賀町徳田甲の1番地
富来工場 石川県羽咋郡志賀町地頭町甲150
☎(0767)37-2132(代) FAX(0767)37-1125

日高機械
本社 石川県羽咋郡志賀町字徳田
☎(0767)37-1311(代) FAX(0767)37-1558
http://www.hidaka.gr.jp

㈱田鶴浜マシン・ウッド
☎(0767)68-6666

是非、読み取ってご覧下さい。



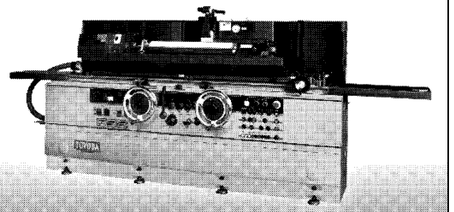
TOYODA

TOYODA研削盤の導入提案から再生まで
お客様をフルサポートいたします

オーバーホール
リビルド
修理・精度改善
設備保全
設備診断
改善・改造

再生
テスト加工/導入提案
HOUKO
エンジニアリング
技術支援
サービス活動
提供
製品サポート
設備/システム

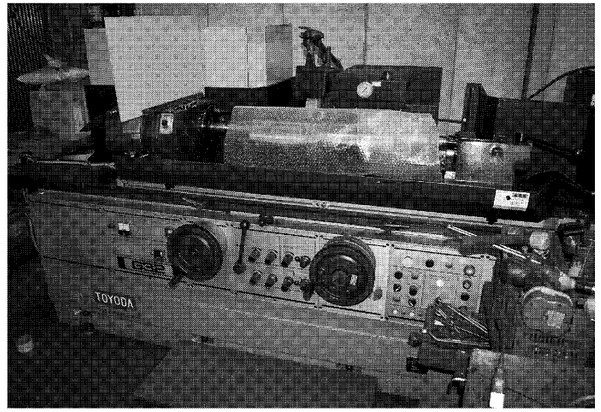
テスト加工
最適提案
汎用研削盤
量産型研削盤
リビルド機
システム



株式会社 豊幸
〒444-0113 愛知県額田郡幸田町菱池江尻1番地の3
TEL 0564(62)1211 www.houko.co.jp/
HOUKO

ユーザーのリビルド機事例紹介

ホーライ 刃物研磨に欠かせぬ相棒



数十㌢単位の刃物研磨作業を支える円筒研削盤

ホーライは創立70年を超える老舗のリサイクル用機器メーカー。特にプラスチック向けの粉砕機や破砕機は幅広い業種で使用され、全国に顧客を持つ。

粉砕機は固定刃と回転刃でせん断する仕組み。刃物が摩耗すると振動や発熱が起こり機械寿命が縮まる。粉じんが発生して成形時に悪影響を与える恐れもある。中部地区の設備保守サービスを担う名古屋営業所には月30―40件の刃物研磨の依頼が入るという。福田憲博所長は「粉砕機は刃物が命」と強調する。

刃物研磨は音をよく聞きながら行う。勘や経験を頼る部分もある。ヘリカル刃や回転刃など、曲線を描く刃先には長年、豊田工機（現ジェイテクト）製の円筒研削盤を使用してきた。2019年、同機の経年劣化が目立つようになり豊幸（愛知県幸田町）に相談すると、損傷が激しく交換部品が多いためオーバーホールは高額になると査定された。

代わりに提案されたのが「リビルド機」。同社は自社でオーバーホールした「TOYODA」ブランド研削盤の販売サービスを手がけている。提案された1990年製の円筒研削盤は年式も対応可能な加工サイズも使用中のものとほぼ同じで、価格はオーバーホールするより魅力的だった。

納期の早さを決め手にリビルド機を選び、同年10月に納入。「メーカーのオーバーホールなら安心。メンテナンス保証も魅力」（福田所長）と、同社への信頼も購入を後押しした。リサイクル需要が伸び続ける中、同機が活躍する機会は今後も増えていくだろう。

MEMO

▽事業内容＝リサイクル関連機器およびシステムの開発設計・製造・販売
▽所在地＝（名古屋営業事業所及びサービス事業部）愛知県名古屋市熱田区一番1―14―27
（本社・工場）大阪府東大阪市高井田本通2―3―10
▽社長名＝鈴木 雅之
▽電話番号＝06・6782・1281
▽資本金＝3600万円
▽従業員数＝147人
▽設立年月＝1960年7月